

令和5年度

宮若市簡易水道事業会計決算書

目 次

決 算 書 類

令和5年度宮若市簡易水道事業会計決算報告書	1
令和5年度宮若市簡易水道事業会計損益計算書	3
令和5年度宮若市簡易水道事業会計剰余金計算書	5
令和5年度宮若市簡易水道事業会計剰余金処分計算書(案)	6
令和5年度宮若市簡易水道事業会計貸借対照表	7

決 算 附 属 書 類

令和5年度宮若市簡易水道事業報告書	10
令和5年度宮若市簡易水道事業会計キャッシュ・フロー計算書	22
収益的収支明細書	23
資本的収支明細書	29
固定資産明細書	31
企業債明細書	32
注 記	33

令和5年度

自 令和5年4月 1日
至 令和6年3月31日

決算書類

認定第6号 令和5年度 宮若市簡易水道事業会計決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収入 (単位:円)

区分	予算額				決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考 ()は仮受消費税 及び地方消費税
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支出 額に係る財源充当額	合計			
1款 水道事業収益	131,148,000	0	0	131,148,000	111,404,823	△ 19,743,177	(5,145,368)
1項 営業収益	66,925,000	0	0	66,925,000	58,936,866	△ 7,988,134	(4,729,368)
2項 営業外収益	64,221,000	0	0	64,221,000	52,257,337	△ 11,963,663	(416,000)
3項 特別利益	2,000	0	0	2,000	210,620	208,620	

支出 (単位:円)

区分	予算額								決算額	地方公営企業法第26 条第2項の 規定による 繰越額	不用額	備考 ()は仮払 消費税及び地 方消費税
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流用 増減額	地方公営企業法第24 条第3項の 規定による 支出額	小計	地方公営企業法第26 条第2項の 規定による 繰越額	合計				
1款 水道事業費用	123,940,000	38,000	0	0	0	123,978,000	0	123,978,000	107,419,933	0	16,558,067	(1,504,265)
1項 営業費用	117,764,000	38,000	0	0	0	117,802,000	0	117,802,000	101,419,922	0	16,382,078	(1,504,265)
2項 営業外費用	6,174,000	0	0	0	0	6,174,000	0	6,174,000	5,899,351	0	274,649	
3項 特別損失	2,000	0	0	0	0	2,000	0	2,000	100,660	0	△ 98,660	

収益的支出第3項において、決算額が予算額を超過する98,660円は、地方公営企業法施行令第18条第5項のただし書の規定による現金の支出を伴わない経費である。

(2) 資本的収入及び支出

収入

(単位:円)

区分	予算額					決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
	当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費通次繰越額に係る財源充当額			
1款 資本的収入	33,334,000	0	33,334,000	0	0	33,334,000	33,078,988	△ 255,012
1項 他会計補助金	28,460,000	0	28,460,000	0	0	28,460,000	28,460,000	0
2項 負担金	4,874,000	0	4,874,000	0	0	4,874,000	4,618,988	△ 255,012

支出

(単位:円)

区分	予算額								決算額	翌年度繰越額			不用額	備考 ()は仮払消費税及び地方消費税
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合計		地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合計		
1款 資本的支出	52,951,000	0	0	0	52,951,000	0	0	52,951,000	51,848,668	0	0	0	1,102,332	(452,000)
1項 建設改良費	5,841,000	0	0	0	5,841,000	0	0	5,841,000	4,972,000	0	0	0	869,000	(452,000)
2項 固定資産購入費	33,000	0	0	0	33,000	0	0	33,000	0	0	0	0	33,000	0
3項 企業債償還金	46,877,000	0	0	0	46,877,000	0	0	46,877,000	46,876,668	0	0	0	332	
4項 予備費	200,000	0	0	0	200,000	0	0	200,000	0	0	0	0	200,000	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 18,769,680円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 452,000円、過年度分損益勘定留保資金 2,683,723円及び当年度分損益勘定留保資金 15,633,957円で補てんした。

令和5年度 宮若市簡易水道事業会計損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:円)

1. 営業収益			
(1)給水収益	47,293,682		
(2)受託工事収益	0		
(3)その他の営業収益	90,200		
(4)負担金	6,823,616	54,207,498	
2. 営業費用			
(1)原水及び浄水費	12,993,806		
(2)配水及び給水費	1,553,316		
(3)受託工事費	0		
(4)総係費	33,612,161		
(5)減価償却費	51,756,374		
(6)その他営業費用	0	99,915,657	
営業利益			△ 45,708,159
3. 営業外収益			
(1)受取利息	447		
(2)他会計補助金	16,540,000		
(3)水道加入金	4,160,000		
(4)長期前受金戻入	31,140,890		
(5)雑収益	1,649,503	53,490,840	
4. 営業外費用			
(1)支払利息及び企業債取扱諸費	4,359,751		
(2)雑支出	0	4,359,751	49,131,089
経常利益			3,422,930

5. 特別利益

(1) 過年度損益修正益

0

(2) その他特別利益

210,620

210,620

6. 特別損失

(1) 手当等

0

(2) その他特別損失

100,660

100,660

109,960

当年度純利益

3,532,890

前年度繰越利益剰余金

20,852,921

その他の未処分利益剰余金変動額

0

当年度未処分利益剰余金

24,385,811

令和5年度 宮若市簡易水道事業会計剰余金計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 : 円)

	資本金	剰余金								資本合計
		資本剰余金				利益剰余金				
		国庫補助金	負担金	他会計補助金	資本剰余金 合計	減債積立金	利益積立金	未処分利益 剰余金	利益剰余金 合計	
前年度末残高	162,814,486	2,753,000	0	71,904,000	74,657,000	0	0	20,852,921	20,852,921	258,324,407
前年度処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処分後残高	162,814,486	2,753,000	0	71,904,000	74,657,000	0	0	(繰越利益 剰余金) 20,852,921	20,852,921	258,324,407
当年度変動額	0	0	0	28,460,000	28,460,000	0	0	3,532,890	3,532,890	31,992,890
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	3,532,890	3,532,890	3,532,890
当年度末残額	162,814,486	2,753,000	0	100,364,000	103,117,000	0	0	(当年度未処分 利益剰余金) 24,385,811	24,385,811	290,317,297

令和5年度 宮若市簡易水道事業会計剰余金処分計算書(案)

(単位 : 円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	162,814,486	103,117,000	24,385,811
議会の議決による処分数額	0	0	0
処分後残高	162,814,486	103,117,000	(繰越利益剰余金) 24,385,811

令和5年度 宮若市簡易水道事業会計貸借対照表

(令和6年3月31日)

資産の部

(単位:円)

1 固定資産			
(1)有形固定資産			
イ 土地		47,767,874	
ロ 建物	83,310,156		
減価償却累計額	<u>△ 37,420,784</u>	45,889,372	
ハ 構築物	1,827,793,421		
減価償却累計額	<u>△ 977,366,066</u>	850,427,355	
ニ 機械及び装置	412,697,577		
減価償却累計額	<u>△ 370,584,632</u>	42,112,945	
ホ 車両及び運搬具	0		
減価償却累計額	<u>0</u>	0	
ヘ 工具器具及び備品	841,360		
減価償却累計額	<u>△ 655,289</u>	186,071	
ト 建設仮勘定		<u>0</u>	
有形固定資産合計			986,383,617
(2)無形固定資産			
イ 電話加入権		0	
ロ ダム使用权		<u>239,975,775</u>	
無形固定資産合計			<u>239,975,775</u>
固定資産合計			<u>1,226,359,392</u>
2 流動資産			
(1)現金預金			33,390,107
(2)未収金		22,708,034	
貸倒引当金		<u>△ 41,000</u>	22,667,034
(3)有価証券			100,000
(4)貯蔵品			0
(5)つり銭準備金			<u>0</u>
流動資産合計			<u>56,157,141</u>
資産合計			<u><u>1,282,516,533</u></u>

負債の部

3 固定負債		
(1)企業債		
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	114,342,099	
(2)引当金		
イ 退職給付引当金	<u>0</u>	
固定負債合計		114,342,099
4 流動負債		
(1)企業債		
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	45,592,325	
(2)未払金	19,886,641	
(3)預り有価証券	100,000	
(4)引当金		
イ 賞与引当金	2,224,000	
(5)預り金	2,211,070	
イ 下水道使用料預り金	1,911,070	
ロ 担保預り金	300,000	
流動負債合計		70,014,036
5 繰延収益		
(1)長期前受金	1,873,926,618	
(2)長期前受金収益化累計額	<u>△ 1,066,083,517</u>	
繰延収益合計		<u>807,843,101</u>
負債合計		<u><u>992,199,236</u></u>

資 本 の 部

6 資本金			
(1)資本金		<u>162,814,486</u>	
資本金合計			<u>162,814,486</u>
7 剰余金			
(1)資本剰余金			
イ 国庫補助金	2,753,000		
ロ 他会計補助金	100,364,000		
ハ 負担金	<u>0</u>		
資本剰余金合計		103,117,000	
(2)利益剰余金			
イ 減債積立金	0		
ロ 当年度未処分利益剰余金	<u>24,385,811</u>		
利益剰余金合計		<u>24,385,811</u>	
剰余金合計			<u>127,502,811</u>
資本合計			<u>290,317,297</u>
負債資本合計			<u><u>1,282,516,533</u></u>

令和5年度

自 令和5年4月 1日
至 令和6年3月31日

決算附属書類

令和5年度 宮若市簡易水道事業報告書

1. 概 況

(1) 総 括 事 項

本市の簡易水道事業は、犬鳴ダムを水源とした1,395m³/日の給水能力を有しており、本年度の給水実績は、731m³/日であり、給水制限等も無く安定供給をいたしました。今後も宮若市総合計画に基づき、施設整備を図るとともに、水源の保全及び漏水防止等施設管理を充実し、「安全でおいしい清浄な水」の供給に努めてまいります。

一方、経営面におきましては、令和2年度より地方公営企業法の財務規定等を適用しております。このことにより、事業の経営状況を的確に把握することができるようになりました。

業務状況につきましては、住宅建設に伴う使用水量の増などにより、有収水量は前年度と比較して2.6%増加いたしました。今後につきましては、「宮若市簡易水道事業経営戦略」に基づき、計画的な施設更新や広域化の検討など更なる経営改善に努め、引き続き安定した簡易水道事業経営に努めてまいります。

(2) 事 業 の 概 要

施設改良に関しては、芳賀取水場流出側開閉台更新工事外2件、計4,972,000円を施工いたしました。

(3) 経 営 状 況

本年度の収益的収支(税抜)につきましては、総事業収益(営業収益 54,207,498円、営業外収益 53,490,840円、特別利益 210,620円)の合計 107,908,958円に対し、総事業費用(営業費用 99,915,657円、営業外費用 4,359,751円、特別損失 100,660円)の合計 104,376,068円で、3,532,890円の当期純利益を生じました。

収支の内容を目的別に整理しますと次のとおりです。

① 営業収支の状況

(営業収益)	(営業費用)	(差 引)
54,207,498	99,915,657	△ 45,708,159

② 営業外収支の状況

(営業外収益)	(営業外費用)	(差 引)
53,490,840	4,359,751	49,131,089

③ 総事業収支の状況

(事業収益)	(事業費用)	(差 引)
107,908,958	104,376,068	3,532,890

資本的収支の状況は、収入総額 33,078,988円に対し、支出総額 51,848,668円で、その不足額 18,769,680円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 452,000円、過年度分損益勘定留保資金 2,683,723円及び当年度分損益勘定留保資金 15,633,957円で補てんいたしました。

(4) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決等年月日
議案第17号	令和5年度宮若市簡易水道事業会計予算について	R5.3.1	R5.3.22
認定第6号	令和4年度宮若市簡易水道事業会計決算認定について	R5.9.1	R5.9.15
議案第38号	令和5年度宮若市簡易水道事業会計補正予算(第1号)について	R5.12.1	R5.12.15

(5) 行政官庁認可事項

申請先	件名	許認可・同意年月日
	(該当事項なし)	

(6) 職員に関する事項

(単位：人)

職 別	令和5年度	令和4年度	増 減	備 考
課 長	0	0	0	
課 長 補 佐	1	1	0	
係 長	0	0	0	
主 査	0	0	0	
主 任 主 事	0	0	0	
主 事	0	0	0	
技 術 主 査	1	1	0	
主 任 技 師	0	0	0	
技 師	0	0	0	
主 任 技 術 員	0	0	0	
主 務 技 術 員	1	1	0	
技 術 員	0	0	0	
嘱 託	0	0	0	
再 任 用 職 員	0	0	0	
会 計 年 度 任 用 職 員	0	0	0	
計	3	3	0	

(7) 料金に関する事項

(イ) 量水器使用料 (1個1ヶ月)

(単位：円)

口 径 別	13mm 以 下	20mm 以 下	25mm 以 下	30mm 以 下	40mm 以 下	50mm 以 下	75mm 以 下	100mm 以 下	125mm 以 下	備 考
使 用 料	50	70	90	180	270	500	750	1,000	1,250	

(ロ) 水道使用料

用途別 区分	料 金		水道料金は基本料金、超過料金及び量水器使用料金との合計額に消費税法に定める消費税の税率を乗じて得た額及びその額に地方税法に定める地方消費税の税率を乗じて得た額を合算した額とする。この場合10円未満の端数が生じた時はその端数金額を5円未満は切り捨て、5円以上は5円とする。	
	基本料金 (1戸1ヶ月につき)			超過料金 (1m ³ につき)
	水量	料金		
専 用 栓 用 家 庭 用	5 m ³	900 円	— 円	
	10	1,200	225	
営 業 用	10	1,200	235	
官 公 署 用	10	1,200	225	
共 用 栓 家 庭 用	10	940	225	
一 時 用	10	5,000	605	
分 水 料	1 m ³ に つ き 2 2 5 円			

(ハ) 水道加入金

(下記の表に定める金額に、消費税法に定める消費税の税率を乗じて得た額及びその額に地方税法に定める地方消費税の税率を乗じて得た額を合算した額を加えた額)

区分 口径	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm以上
加入金	円 60,000	円 120,000	円 240,000	円 480,000	円 800,000	円 1,600,000	円 3,000,000	市長が別に定める額

2. 工 事

(1) 建設改良工事

(単位 : 円、税込)

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着 工 年 月 日	竣 工 年 月 日
芳賀取水場流出側開閉台更新工事	流出側開閉台更新 N=1式	2,404,600 円	R5.8.22	R5.12.27
芳賀取水場可動堰危機回避システム構築工事	可動堰危機回避システム構築 N=1式	1,372,800 円	R5.6.28	R5.10.25
芳賀取水場沈殿池排水ポンプ更新工事	排水ポンプ更新 N=1式	1,194,600 円	R5.12.20	R6.3.8

(2) 受託工事収益及び手数料

区 分	件 数	工事費・手数料	1 件 当 り	備 考
受託工事収益	0 件	0 円	0 円	
手 数 料	399 件	90,200 円	226 円	

3. 業 務

(1) 業 務 量

区 分 \ 年 度	令和5年度	令和4年度	比 較		備 考
			増 減	対前年比率	
行政区域内人口	8,720 人	8,805 人	△ 85 人	99.0 %	
年度末給水戸数	1,130 戸	1,130 戸	0 戸	100.0 %	
〃 給水人口	2,783 人	2,783 人	0 人	100.0 %	
普 及 率	31.9 %	31.6 %	0.3 %	100.9 %	
年間給水量	267,552 m ³	287,802 m ³	△ 20,250 m ³	93.0 %	
〃 有収水量	245,616 m ³	239,289 m ³	6,327 m ³	102.6 %	
1日平均給水量	731 m ³	788 m ³	△ 57 m ³	92.7 %	
〃 有収水量	671 m ³	656 m ³	15 m ³	102.3 %	

(2) 事業収入に関する事項

(単位 : 円、税抜)

科 目	令和5年度	令和4年度	比 較	
			増 減	対前年比率
1. 営業収益	54,207,498	113,311,678	△ 59,104,180	47.8%
1. 給水収益	47,293,682	46,306,082	987,600	102.1%
2. 受託工事収益	0	58,740,208	△ 58,740,208	皆減
3. その他の営業収益	90,200	84,300	5,900	107.0%
4. 負担金	6,823,616	8,181,088	△ 1,357,472	83.4%
2. 営業外収益	53,490,840	59,218,943	△ 5,728,103	90.3%
1. 受取利息	447	344	103	129.9%
2. 他会計補助金	16,540,000	24,540,000	△ 8,000,000	67.4%
3. 水道加入金	4,160,000	2,100,000	2,060,000	198.1%
4. 長期前受金戻入	31,140,890	31,110,623	30,267	100.1%
5. 雑収益	1,649,503	1,467,976	181,527	112.4%
3. 特別利益	210,620	73,353	137,267	287.1%
1. 過年度損益修正益	0	0	0	-
2. その他特別利益	210,620	73,353	137,267	287.1%
合 計	107,908,958	172,603,974	△ 64,695,016	62.5%

(3) 事業費に関する事項

(単位：円、税抜)

科 目	令和5年度	令和4年度	比 較	
			増 減	対前年比率
1. 営業費用	99,915,657	155,715,954	△ 55,800,297	64.2%
1. 原水及び浄水費	12,993,806	14,428,967	△ 1,435,161	90.1%
2. 配水及び給水費	1,553,316	1,442,814	110,502	107.7%
3. 受託工事費	0	53,505,725	△ 53,505,725	皆減
4. 総係費	33,612,161	34,595,272	△ 983,111	97.2%
5. 減価償却費	51,756,374	51,743,176	13,198	100.0%
6. その他営業費用	0	0	0	-
2. 営業外費用	4,359,751	5,596,564	△ 1,236,813	77.9%
1. 支払利息及び企業債取扱諸費	4,359,751	5,596,564	△ 1,236,813	77.9%
2. 雑支出	0	0	0	-
3. 特別損失	100,660	13,098	87,562	768.5%
1. 手当等	0	0	0	-
2. その他特別損失	100,660	13,098	87,562	768.5%
合 計	104,376,068	161,325,616	△ 56,949,548	64.7%

4 会 計

(1)重要契約の要旨(工事及び修繕)

(単位 : 円、税込)

契約年月日	契約金額	契約の名称	契約の相手方
R5.8.21	2,404,600	芳賀取水場流出側開閉台更新工事	エスエスエンジニア(株)
R5.6.27	1,372,800	芳賀取水場可動堰危機回避システム構築工事	OKIクロステック(株)九州支店
R5.12.19	1,194,600	芳賀取水場沈殿池排水ポンプ更新工事	エスエスエンジニア(株)

(2)重要契約の要旨(委託及び固定資産購入)

(単位 : 円、税込)

契約年月日	契約金額	契約の名称	契約の相手方
R5.3.14	2,387,000	取水施設及び沼口加圧ポンプ室維持管理業務委託	エスエスエンジニア(株)
R5.3.14	658,350	水質検査業務委託	(公財)北九州生活科学センター
R4.2.24	1件につき75円(税抜き)	水道メーター検針業務委託(3年契約2年目)	(公社)宮若・小竹シルバー人材センター

(3) 企業債及び一時借入金の概況

(イ) 企業債の概況

別表企業債明細表に示すとおりであるが、本期中における異動の状況は次のとおりである。

(単位：円)

目 的	前年度末残高	本年度借入額	本年度償還高	本年度末残高	備 考
簡易水道施設整備事業資金他	206,811,092	0	46,876,668	159,934,424	
計	206,811,092	0	46,876,668	159,934,424	

(ロ) 一 時 借 入 金

(単位：円)

前年度末残高	本年度借入額	本年度償還高	本年度末残高	借入限度額	備 考
0	0	0	0	50,000,000	

(4) その他会計経理に関する事項

(イ) 議会の議決を経なければ流用することのできない経費の予算額及び執行額

(単位：円)

経 費 区 分	予 算 額	執 行 済 額	残 額	備 考
1. 職 員 給 与 費	27,002,000	26,723,713	278,287	

(ロ) 固定資産の減価償却については、定額法により償却を行い、償却額は51,756,374円となりました。

令和5年度 宮若市簡易水道事業会計キャッシュ・フロー計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:円)

1 業務活動によるキャッシュフロー	
当年度純利益	3,532,890
減価償却費	51,756,374
固定資産除却費	0
引当金の増減額(△は減少)	△ 220,000
長期前受金戻入額	△ 26,521,902
受取利息	△ 447
支払利息及び企業債取扱諸費	4,359,751
未収金の増減額(△は増加)	52,940,426
未払金の増減額(△は減少)	△ 37,818,252
たな卸し資産の増減額(△は増加)	0
預り金の増減額(△は減少)	390,770
小計	48,419,610
受取利息の受取額	447
支払利息及び企業債取扱諸費の支払額	△ 4,359,751
業務活動によるキャッシュフロー	44,060,306
2 投資活動によるキャッシュフロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 4,520,000
無形固定資産の取得による支出	0
他会計補助金による収入	28,460,000
負担金による収入	0
国庫補助金による収入	0
投資活動によるキャッシュフロー	23,940,000
3 財務活動によるキャッシュフロー	
企業債の発行	0
企業債の償還	△ 46,876,668
財務活動によるキャッシュフロー	△ 46,876,668
4 資金の増減額	21,123,638
5 資金の期首残高	12,266,469
6 資金の期末残高	33,390,107

収益的収支明細書

(単位：円)

収入の部 (税込)				
款	項	目	節	金額
1. 水道事業収益				111,404,823
	1. 営業収益			58,936,866
		1. 給水収益		52,023,050
			1. 専用使用料	51,090,179
			2. 一時使用料	97,806
			3. 量水器使用料	835,065
		2. 受託工事収益		0
			1. 増設修繕工事収益	0
		3. その他の営業収益		90,200
			1. 手数料	90,200
		4. 負担金		6,823,616
			1. 負担金	6,823,616
	2. 営業外収益			52,257,337
		1. 受取利息		447
			1. 預金利息	447

(単位 : 円)

款	項	目	節	金額
		2. 他会計補助金		16,540,000
			1. 他会計補助金	16,540,000
		3. 水道加入金		4,576,000
			1. 水道加入金	4,576,000
		4. 長期前受金戻入		31,140,890
			1. 長期前受金戻入	31,140,890
		5. 雑収益		0
			1. 不用品売却収益	0
	3. 特別利益			210,620
		1. 過年度損益修正益		0
			1. 過年度損益修正益	0
		2. その他特別利益		210,620
			1. その他特別利益	210,620

(単位：円)

支 出 の 部 (税込)				
款	項	目	節	金 額
1. 水道事業費用				107,419,933
	1. 営業費用			101,419,922
		1. 原水及び浄水費		13,359,808
			1. 給料	4,666,500
			2. 手当	2,513,939
			3. 賞与引当金繰入額	786,000
			4. 法定福利費	1,417,748
			5. 備用品費	75,793
			6. 燃料費	23,874
			7. 光熱水費	0
			8. 修繕費	495,000
			9. 動力費	322,080
			10. 通信運搬費	88,874
			11. 委託料	2,970,000

(単位 : 円)

款	項	目	節	金額
			12. 工事請負費	0
		2. 配水及び給水費		1,703,109
			1. 修繕費	111,048
			2. 保険料	55,390
			3. 委託料	1,536,671
		3. 受託工事費		0
			1. 工事請負費	0
		4. 総係費		34,600,631
			1. 給料	8,654,400
			2. 手当	4,699,242
			3. 賞与引当金繰入額	1,438,000
			4. 法定福利費	2,539,884
			5. 旅費	0
			6. 備用品費	0
			7. 印刷製本費	74,360

(単位 : 円)

款	項	目	節	金額
			8. 通信運搬費	356,262
			9. 委託料	220,000
			10. 手数料	373,294
			11. 賃借料	0
			12. 負担金	16,204,189
			13. 貸倒引当金繰入額	41,000
		5. 減価償却費		51,756,374
			1. 有形固定資産減価償却費	43,197,172
			2. 無形固定資産減価償却費	8,559,202
		6. その他営業費用		0
			1. 雑支出	0
	2. 営業外費用			5,899,351
		1. 支払利息及び企業 債取扱諸費		4,359,751
			1. 企業債利子	4,359,751
			2. 借入金利子	0

(単位 : 円)

款	項	目	節	金額
		2. 雑支出		0
			1. 雑支出	0
		3. 消費税及び 地方消費税		1,539,600
			1. 消費税及び地方消費税	1,539,600
	3. 特別損失			100,660
		1. その他特別損失		100,660
			1. 手当等	0
			1. その他特別損失	100,660

資本的収支明細書

(単位 : 円)

収 入 の 部 (税込)					
款	項	目	節	金 額	
1. 資本的収入				33,078,988	
	1. 他会計補助金			28,460,000	
		1. 他会計補助金			28,460,000
			1. 他会計補助金		28,460,000
	2. 負担金				4,618,988
		1. 負担金			4,618,988
			1. 負担金		4,618,988

(単位：円)

支 出 の 部 (税込)				
款	項	目	節	金 額
1. 資本的支出				51,848,668
	1. 建設改良費	1. 施設改良費		4,972,000
			1. 施設改良費	4,972,000
			1. 施設改良費	4,972,000
			2. 負担金	0
				0
	2. 固定資産購入費	1. 固定資産購入費		0
			1. 量水器購入費	0
				0
	3. 企業債償還金	1. 企業債償還金		46,876,668
			1. 企業債償還金	46,876,668
			1. 企業債償還金	46,876,668
	4. 予備費	1. 予備費		0
				0
1. 予備費			0	

固定資産明細書

(1)有形固定資産明細書

(単位：円)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減価償却累計額				年度末償却未済高	備考
					年度当初 累計額	当年度 増加額	当年度 減少額	累計		
土地	47,767,874	0	0	47,767,874	-	-	-	-	47,767,874	
建物	83,310,156	0	0	83,310,156	35,907,786	1,512,998	0	37,420,784	45,889,372	
構築物	1,827,793,421	0	0	1,827,793,421	938,317,197	39,048,869	0	977,366,066	850,427,355	
機械及び装置	408,177,577	4,520,000	0	412,697,577	368,008,616	2,576,016	0	370,584,632	42,112,945	
車両及び運搬具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
工具器具及び備品	841,360	0	0	841,360	596,000	59,289	0	655,289	186,071	
建設仮勘定	0	0	0	0	-	-	-	-	0	
計	2,367,890,388	4,520,000	0	2,372,410,388	1,342,829,599	43,197,172	0	1,386,026,771	986,383,617	

(2)無形固定資産明細書

(単位：円)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却高	年度末現在高	備考
ダム使用权	248,534,977	0	0	8,559,202	239,975,775	
計	248,534,977	0	0	8,559,202	239,975,775	

企業債明細書

(単位：円)

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 額		未償還残高	発行 価額	利率(%)	償還終期	備 考
			当年度償還額	償還高累計					
財政融資資金	H6.5.27	37,500,000	2,385,414	37,500,000	0	—	4.30	R6.3.25	簡易水道事業
〃	H7.5.26	75,100,000	4,401,271	70,527,649	4,572,351	—	3.85	R7.3.25	簡易水道事業
〃	H8.3.14	119,000,000	6,344,086	105,701,196	13,298,804	—	3.15	R8.3.1	簡易水道事業
〃	H9.5.26	296,500,000	14,707,731	250,026,938	46,473,062	—	2.60	R9.3.25	簡易水道事業
〃	H10.5.25	302,800,000	14,057,080	243,688,839	59,111,161	—	2.00	R10.3.25	簡易水道事業
〃	H11.5.25	69,900,000	3,124,416	53,459,361	16,440,639	—	1.70	R11.3.25	簡易水道事業
小計	6 件	900,800,000	45,019,998	760,903,983	139,896,017				
地方公共団体 金融機構資金	H25.5.23	7,700,000	277,935	1,610,905	6,089,095	—	1.40	R25.3.20	犬鳴ダム改良事業
〃	H26.5.23	3,000,000	106,786	519,340	2,480,660	—	1.40	R26.3.20	犬鳴ダム改良事業
〃	H26.5.23	2,900,000	103,226	502,028	2,397,972	—	1.40	R26.3.20	犬鳴ダム改良事業
〃	H27.5.26	800,000	28,627	112,480	687,520	—	1.20	R27.3.20	犬鳴ダム改良事業
〃	H27.6.25	1,400,000	50,096	196,840	1,203,160	—	1.20	R27.3.20	犬鳴ダム改良事業
小計	5 件	15,800,000	566,670	2,941,593	12,858,407				
民間資金 (福岡銀行)	R1.5.30	5,600,000	560,000	2,800,000	2,800,000	—	0.29	R11.3.31	公営企業会計適用債
小計	1 件	5,600,000	560,000	2,800,000	2,800,000				
民間資金 (西日本シティ銀行)	R2.3.25	7,300,000	730,000	2,920,000	4,380,000	—	0.20	R12.3.31	公営企業会計適用債
小計	1 件	7,300,000	730,000	2,920,000	4,380,000				
合計	13 件	929,500,000	46,876,668	769,565,576	159,934,424				

注記

1. 重要な会計方針に係る事項

令和2年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物 15～50年

構築物 10～60年

機械及び装置 8～20年

車両運搬具 4～5年

工具器具及び備品 4～15年

イ 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

ダム使用権 55年

(3) 引当金の計上方法

ア 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給及びその手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

イ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、これまでに253,000円を引き当てており、この中から不納欠損分として138,560円を充当し、残りの114,440円を取り崩し、特別利益として計上している。また、不納欠損に備えるため、過去の貸倒実績率により41,000円を計上している。

ウ 退職給付引当金

本市は、退職手当組合に加入しており、簡易水道事業会計は一般会計を通じて、当該組合に掛金を拠出しているが、一般会計との取り決めにより、簡易水道事業会計が一般会計に対して負担金を拠出して以降の追加的負担金は一般会計において措置することとなっているため、簡易水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、拠出時に費用処理を行っている。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2. 貸借対照表等関連

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、53,037,052円である。

3. その他の注記

(1) 償却資産に係る経過措置

償却資産については、供用開始時から減価償却が行われたものとして算定した当年度期首の帳簿価額を帳簿原価として処理している。